

奈良県市町村合併推進構想（素案）の知事への報告について

市町村の合併の特例等に関する法律の規定に基づき、都道府県が定めるものとされている「市町村合併推進構想」について、このたび、奈良県市町村合併推進審議会としての素案がまとまり、下記のとおり、土谷宗一会長から知事への報告がありましたので、お知らせします。

記

1. 日 時：平成18年3月23日（木）午後1時30分～1時45分
2. 場 所：県庁5階 知事室
3. 出席者：柿本善也知事、審議会会長 土谷宗一、会長代理 中川幾郎
4. 「構想素案」の主なポイント
 - ・国の基本指針に基づき、4章で構成
 - 合併推進に関する基本的な事項
 - 市町村の現況及び将来の見通し
 - 構想対象市町村の組合せ
 - 合併推進のための必要な措置
 - ・市町村の将来像、望ましい姿の観点から市町村合併を検討
 - ・構想対象市町村の具体的な組合せを例示
 - ・構想が実現すれば、現在の39市町村(12市15町12村)から、11市に
5. 「構想対象市町村の組合せ」の主なポイント
 - ・組合せに係る基本的な考え方を3項目に整理
 - 人口1万人未満の町村の解消
 - 新たな市制施行
 - 人口10万人程度以上の市勢拡大
 - ・中期的な視点から、全ての市町村を対象に合併を検討
 - ・結果として、県内39市町村のうち、生駒市、大和郡山市を除く37市町村を構想対象に位置づけ
 - ・組合せは全部で9パターン
6. 旧合併特例法下における奈良県の市町村合併の状況
 - ・市町村数 47市町村(10市20町17村) 39市町村(12市15町12村)
 - 減少数 8市町村 全国で下位から4番目
 - 減少率 17.0% 全国で下位から5番目
 - ・市町村の現況
 - 平均面積 94.64km² 全国平均の46.5%
 - 平均人口 36,445人 全国平均の55.6%
 - ・小規模市町村(人口1万人未満)
 - 市町村数 18町村 全国で上位から7番目
 - 割合 46% 全国で上位から6番目

(参考)

市町村合併推進構想に係る全国の状況（平成18年3月22日現在）

- ・構想策定済み都道府県・・・3県(山形県、静岡県、和歌山県)
- ・審議会での審議済み都道府県・・・5県(岩手県、山梨県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)